

平成28年度予算見積調書

課室名：みどり自然課

担当名：野生生物担当

内線：3154

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B76	野生生物保護事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	生物多様性保全推進事業費	
事業期間	昭和38年度～	根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律		戦略項目				
					分野施策		040104 生物多様性保全の推進		
1 事業概要 野生生物の生息数や生息地を適正なものとするため、生息状況等を調査するとともに、鳥獣保護管理事業計画や第二種特定鳥獣管理計画に基づき、野生生物の適切な保護管理を図る。 (1)ガンカモ類の生息調査 512千円 (2)特定鳥獣保護管理事業 26,987千円 (3)カワウ広域保護管理事業 2,843千円 (4)ツキノワグマ生息調査 6,353千円 (5)カモシカ生息調査 8,888千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア ガンカモ類の生息調査 生息状況調査(県内160か所) 512千円 イ 特定鳥獣保護管理事業 県保護管理検討委員会開催、生息状況調査、放射性物質調査 26,987千円 ウ カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域協議会参加、県協議会開催、生息状況調査 2,843千円 エ ツキノワグマ生息調査 生息状況調査 6,353千円 オ カモシカ生息調査 生息状況調査 8,888千円 (2)事業計画 ア ガンカモ類の生息調査 環境省の方針に基づき毎年度1回実施 イ 特定鳥獣保護管理事業 鳥獣保護管理事業計画、第二種特定鳥獣管理計画の改訂 ウ カワウ広域保護管理事業 関東カワウ広域保護管理指針に基づき、毎年度調査及び協議会を実施 エ ツキノワグマ生息調査 多発している皮剥ぎ被害等を受け、生息状況調査を実施 オ カモシカ生息調査 近年の目撃や錯誤捕獲の増加等を踏まえ、生息状況調査を実施 (3)事業効果 ・ガン・カモ・ハクチョウ類の冬季の生息状況及び渡来傾向、生息地等の基礎資料を得られる。 ・イノシシ・ニホンジカ等の個体群の安定維持、人と野生鳥獣との共生と被害防止対策の計画的な推進が図られる。 ・カワウを絶滅させることなく、被害を減少させるために、隣接都県と連携した広域的な調査や対策を実施できる。 ・ツキノワグマ・カモシカ等の生息の実態が把握することで、対策検討のための基礎資料が得られる。					
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)林野行政費 (細目)鳥獣行政費 (細節)鳥獣行政費 (積算内容)鳥獣保護事業の実施等に関する事務									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	45,583							45,583	20,873
前年額	24,710							24,710	